

# 「緊急支援研修」を実施

## 受講者は延べ130人超

一般社団法人神奈川県学童保育支援協会（支援協会）は、9月30日から約一か月にわたり毎週水曜日に「緊急支援研修」を実施しました。県内はじめ、県外からも多くの受講希望があり、四つの講義に130人を超える受講者が集まりました。

## 「コロナ禍」であっても学ぶには!?

### 初めてのオンライン研修 多くの指導員に

これは、「コロナ禍で研修の機会がまったくなくなった」という深刻な状況を打開しようと、神奈川県学童保育連絡協議会（県連協）と支援協会が相互に協力して行うことになったものです。県連協が実務・実践を中心とする「基礎的な研修」を指導員講師により実施することとし、支援協会は研究者・専門家による専門研修を実施することになりました。いずれの研修も、初めての経験となるオンラインでの開催として計画されました。

## 支援協会は「緊急支援研修」四講座を開講

9月30日「諦めないで、心に寄り添う指導員」を演題に、お馴染み下浦忠治先生による”コロナ禍における学童保育”をテーマに多方面から子ども達を見つめ課題を掘り下げる講義を皮切りに、第二回講座 真田 祐 先生「子ども、家庭、社会を支える学童保育のあり方を考える」（10月7日）と私たちの良く知る講師からお話を聞きました。

10月14日は、総合病院で院内感染管理の責任者を務める知念 正篤 先生から「学童保育での”新型コロナ”の正しい怖がり方と対策」として、感染症について深く学びました。

## 最終回「学校との連携で大切にしたいこと」

♡♡現職の横浜市立小校長が登壇♡♡

寶來 生志子 先生が学校との連携に切り込みをかけます。

## あなたの声も寄せてください!!

あなたの声で支援協会は 第二次の専門研修を準備

支援協会は受講した方々の感想や希望を受け止め、第二次研修の準備をしています。講師として聞いてみたいと挙がっている方々として、静岡大の石原先生、明星大の垣内先生、福島大の



# Gkd-support NEWS

一般社団法人神奈川県学童保育支援協会

Info1@kana-gkdsupport.or.jp

発行：2020年10月16日



HomepageQR

大宮先生等のほか、作業療法士の方からの話を聞きたいなどの希望が寄せられています。

## 《新型コロナウイルス》対策支援！

私たち 神奈川県学童保育支援協会は学童クラブを全力支援します。

少しは良くなったとはいえ、消毒用アルコールの不足で大変な状況は続いています。簡単に作れるというふれこみの「次亜塩素酸ナトリウム」は取り扱いが難しい上に、子どもとの関係



では管理が大変です。

支援協会は、このような時だからこ

そ《安全・効果持続》の銀イオン水の提供・支援を行っています。提供品は、写真④のボトルです。

上のQRコードから協会HPで応募ください。

銀イオンについては、マスコミなどでは話題になっていません。それだけに、効能や危険性な

どについてわからないと思う方も多いと思います。日本イオン株式会社という日本の金属イオンの先進を切る老舗のホームページに詳しい説明があります。「銀イオン」のQRコードを利用して一読ください。



## ちょっとクラブへ 銀イオン水お届け訪問

「緊急支援研修」の期間中、県内各地から「銀イオン水をください」の連絡が入っています。支援協会はお届けを機会に訪問し、懇談しています。

《相模原市のクラブ》 お話を伺うと、クラブ経営者で指導員を兼ね、「子どもたちの成長はその子に寄り添ってこそ」との方針でクラブでの生活を作っているとのことでした。子どもの力を信じて、保育園の園長なども経験。自分で保育園を作りたいと思い、まずは学童保育からと始めたそうです。始めるにあっても、学童保育を作りやすい自治体はどこかとリサーチもしっかり。相模原でコツコツと実績を作ると決意を語ってくれました。

子どもたちに会うことはできませんでしたが、部屋の中は遊具などからも子どもたちが自由に過ごしていることが想像されました。



# Gkd-support NEWS

一般社団法人神奈川県学童保育支援協会

050-6870-6499  
発行：2020年10月16日



HomepageQR